

# 『第184回 営業地区内の景気動向調査』

1. 調査内容	2021年 4～6月期の実績 2021年 7～9月期の予想		
2. 調査対象	当金庫営業地域内の企業	合計	109社
(業種別内訳)	製 造 業 31社	卸 売 業 9社	
	小 売 業 26社	サ ー ビ ス 業 11社	
	建 設 業 21社	不 動 産 業 11社	
3. 調査担当	道南うみ街信用金庫 業務部 地域貢献課		

## ☆ 目次 ☆

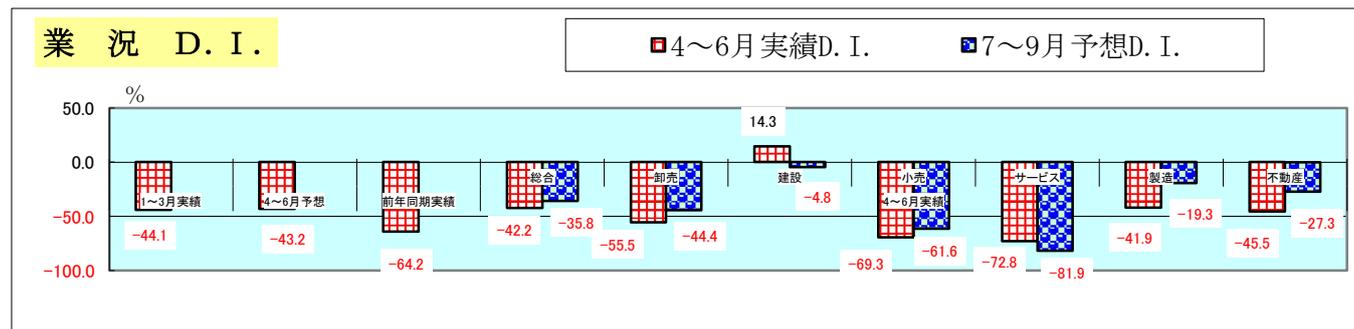
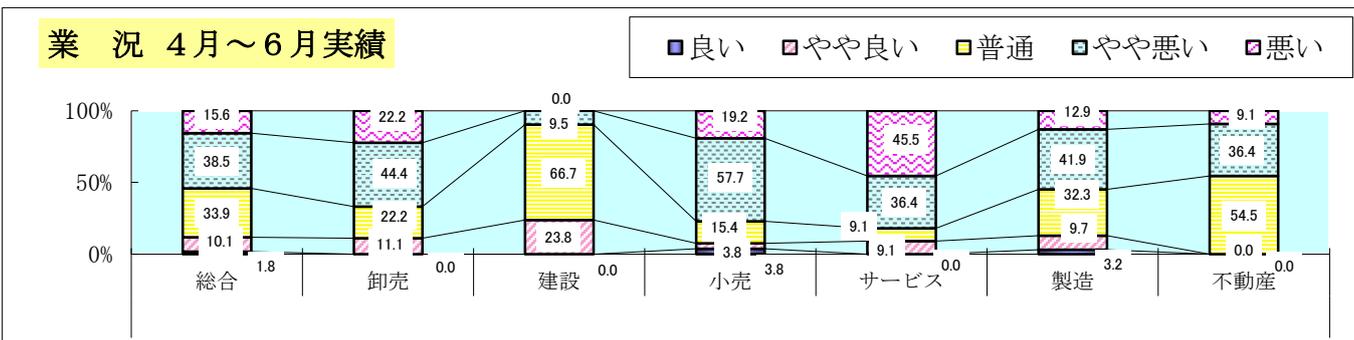
1	概況	P. 1
2(1)	前期に比べた売上額の動き	P. 2
2(2)	前期に比べた受注残高・施工高の動き	P. 3
2(3)	前期に比べた収益の動き	P. 4
2(4)	前期に比べた販売価格（料金価格・請負価格）の動き	P. 5
2(5)	前期に比べた仕入価格（原材料価格）の動き	P. 6
2(6)	前期に比べた在庫の動き	P. 7
2(7)	前期に比べた資金繰りの動き	P. 8
3(1)	前年同期に比べた売上の動き	P. 9
3(2)	前年同期に比べた収益の動き	P. 10
3(3)	前年同期に比べた販売価格の動き	P. 11
4(1)	前期に比べた残業時間の動き	P. 12
4(2)	前期に比べた人手の動き	P. 13
5	前期に比べた借入金の動き及び借入難易度	P. 14
6(1)	前期に比べた設備投資の動き	P. 15
6(2)	前期に比べた設備投資の実施と予定状況	P. 16
	経営上の問題点	P. 17
	当面の重点経営施策	P. 18
	特別調査 … 「中小企業の事業継続について」①	P. 19
	特別調査 … 「中小企業の事業継続について」②	P. 20

※ 計数等については、四捨五入しておりますので、一部合計欄と一致しない場合がございます。



# 1. 概 況

概 況		良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	4～6月実績D. I.	7～9月予想D. I.
1～3月実績							-44.1	
4～6月予想							-43.2	
前年同期実績							-64.2	
4～6月実績	総合	1.8	10.1	33.9	38.5	15.6	-42.2	-35.8
	卸売	0.0	11.1	22.2	44.4	22.2	-55.5	-44.4
	建設	0.0	23.8	66.7	9.5	0.0	14.3	-4.8
	小売	3.8	3.8	15.4	57.7	19.2	-69.3	-61.6
	サービス	0.0	9.1	9.1	36.4	45.5	-72.8	-81.9
	製造	3.2	9.7	32.3	41.9	12.9	-41.9	-19.3
	不動産	0.0	0.0	54.5	36.4	9.1	-45.5	-27.3



## ○ [当金庫の取引先からみた中小企業の景況]

'21年4～6月期の業況判断D. I. は△42.2で'21年1～3月期（前期）と比べ1.9ポイント良化し、前年同期比では22.0ポイントの良化を示しました。また、次期についても△35.8と今期より6.4ポイント良化の予想となりました。

今期の売上額判断D. I. △24.8は、前期実績D. I. △56.8から32.0ポイント良化。前回調査における今期の予想D. I. △19.2からは5.6ポイントの悪化となりました。

## ○ [全国の信用金庫の窓口からみた中小企業の景況]（信金中央金庫 地域・中小企業研究所調べ）

'21年4～6月期（今期）の業況判断D. I. は△31.6、前期比5.5ポイント改善と、厳しい水準のなかでの改善となった。

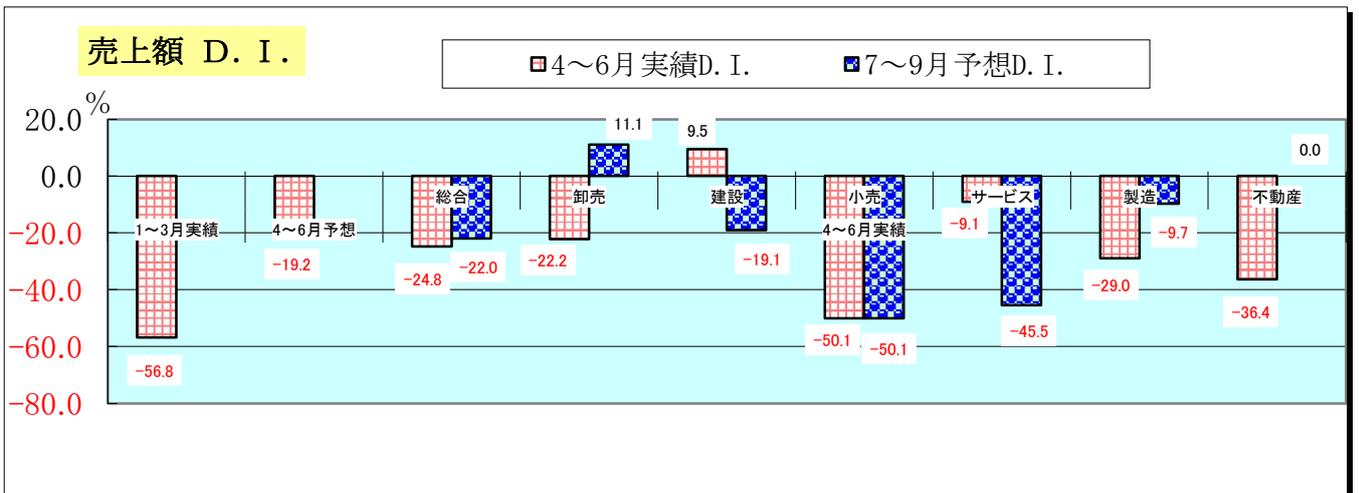
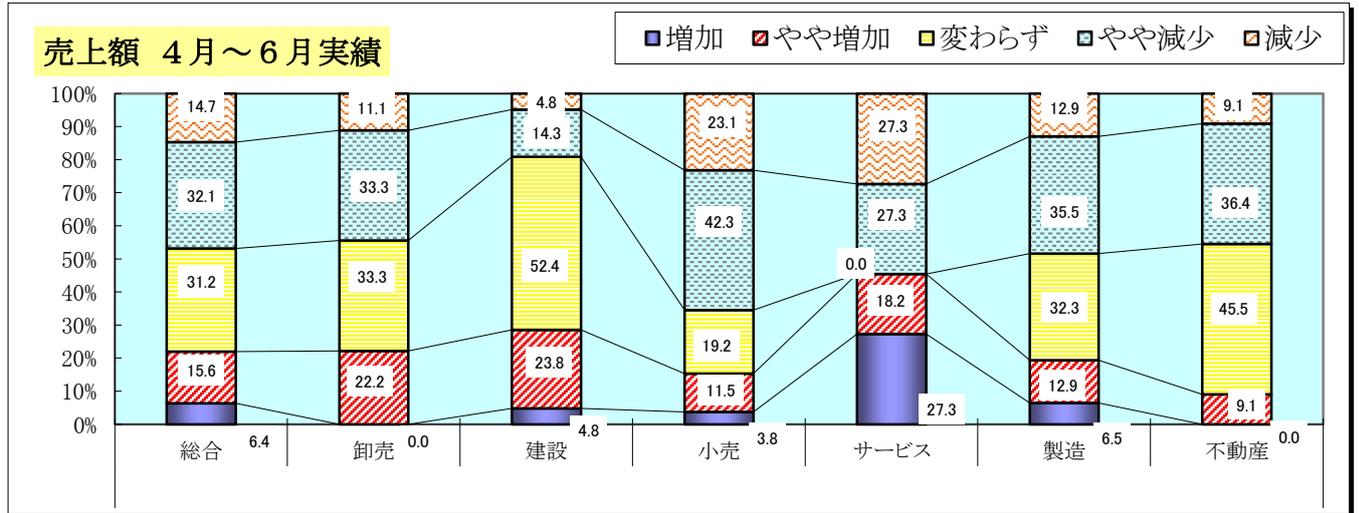
収益面では、前年同期比売上額判断D. I. が△14.7と前期比27.0ポイント改善、同収益判断D. I. は△16.8と同23.3ポイント改善した。販売価格判断D. I. は△0.6と前期比4.6ポイント上昇した。人手過不足判断D. I. は△12.1と前期比横ばいだった。設備投資実施企業割合は1.2ポイント上昇して20.5%となった。業種別の業況判断D. I. は全6業種中、小売業を除く5業種で、地域別では全11地域中、四国を除く10地域で、それぞれ改善した。

'21年7～9月期（来期）の予想業況判断D. I. は△31.4、今期実績比0.2ポイントの小幅改善を見込んでいる。業種別には全6業種中、製造業など3業種で、地域別には全11地域中、首都圏など6地域で、それぞれ改善見通しにある。

## 2. 前期に比べた動き

### (1) 売上額の動き

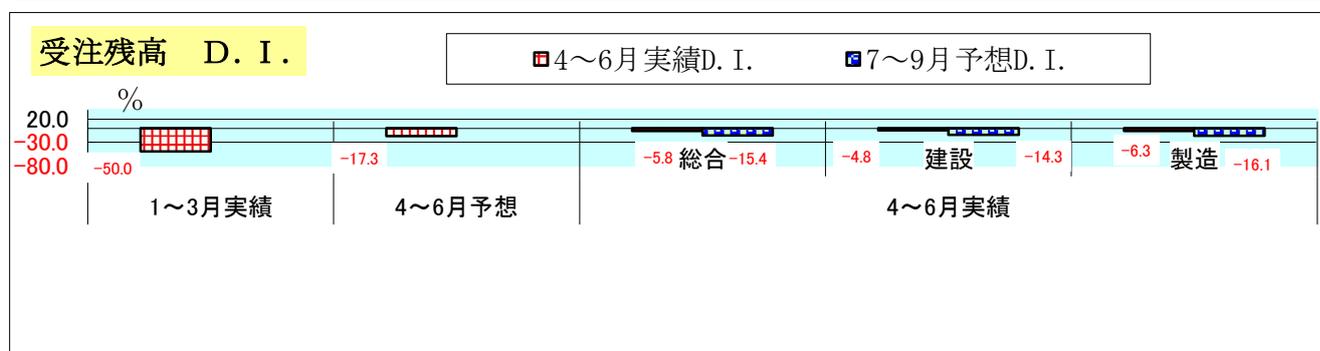
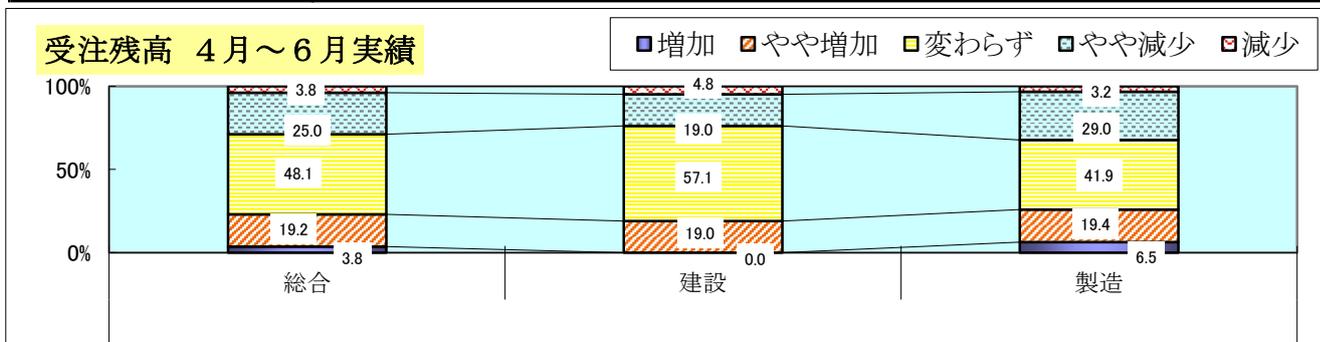
売上額		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D. I.	7～9月予想D. I.
1～3月実績							-56.8	
4～6月予想							-19.2	
4～6月実績	総合	6.4	15.6	31.2	32.1	14.7	-24.8	-22.0
	卸売	0.0	22.2	33.3	33.3	11.1	-22.2	11.1
	建設	4.8	23.8	52.4	14.3	4.8	9.5	-19.1
	小売	3.8	11.5	19.2	42.3	23.1	-50.1	-50.1
	サービス	27.3	18.2	0.0	27.3	27.3	-9.1	-45.5
	製造	6.5	12.9	32.3	35.5	12.9	-29.0	-9.7
	不動産	0.0	9.1	45.5	36.4	9.1	-36.4	0.0



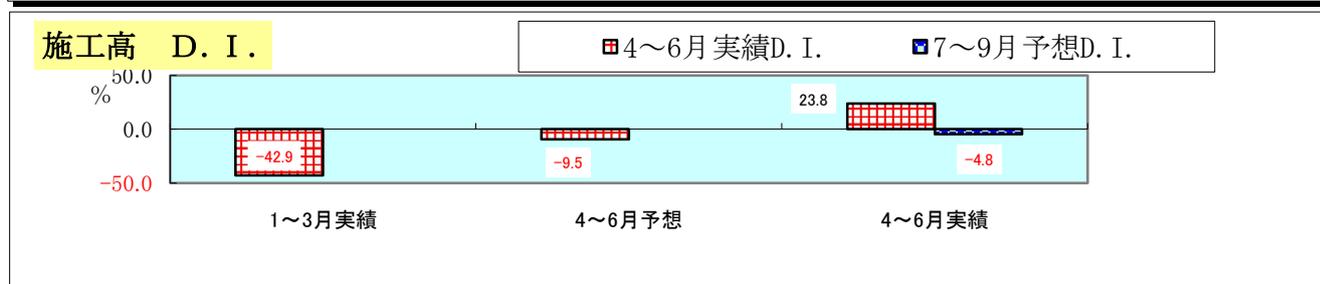
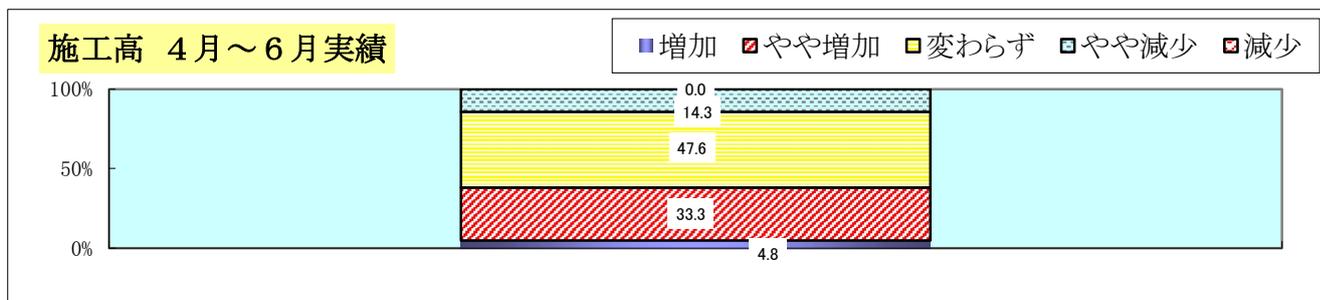
- 前期に比べて売上額が「増加」「やや増加」した企業は全体の22.0%、「減少」「やや減少」した企業は46.8%を示し、今期D. I. は△24.8となりました。
- 今期の売上額判断D. I. △24.8は、前期実績D. I. △56.8から32.0ポイント良化。前回調査における今期の予想D. I. △19.2からは5.6ポイントの悪化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、建設業で9.5ポイントの増加となりました。他の業種では売上額の減少を示しており、殊に、小売業で△50.1、不動産業で△36.4と大幅減少を示している。次いで、製造業で△29.0、卸売業で△22.2となりました。
- 7～9月期の予想D. I. は△22.0で、4～6月実績より2.8ポイントの売上額増加予想となりました。業種別での今期実績対比は、不動産業で36.4、卸売業で33.3、製造業で19.3ポイントの増加予想、小売業で0.0ポイントと今期実績同様の厳しい予想となりました。また、サービス業で36.4、建設業で28.6ポイントの減少予想となりました。

## (2) 受注残高・施工高の動き

受注残高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4~6月実績D. I.	7~9月予想D. I.
1~3月実績							-50.0	
4~6月予想							-17.3	
4~6月実績	総合	3.8	19.2	48.1	25.0	3.8	-5.8	-15.4
	建設	0.0	19.0	57.1	19.0	4.8	-4.8	-14.3
	製造	6.5	19.4	41.9	29.0	3.2	-6.3	-16.1



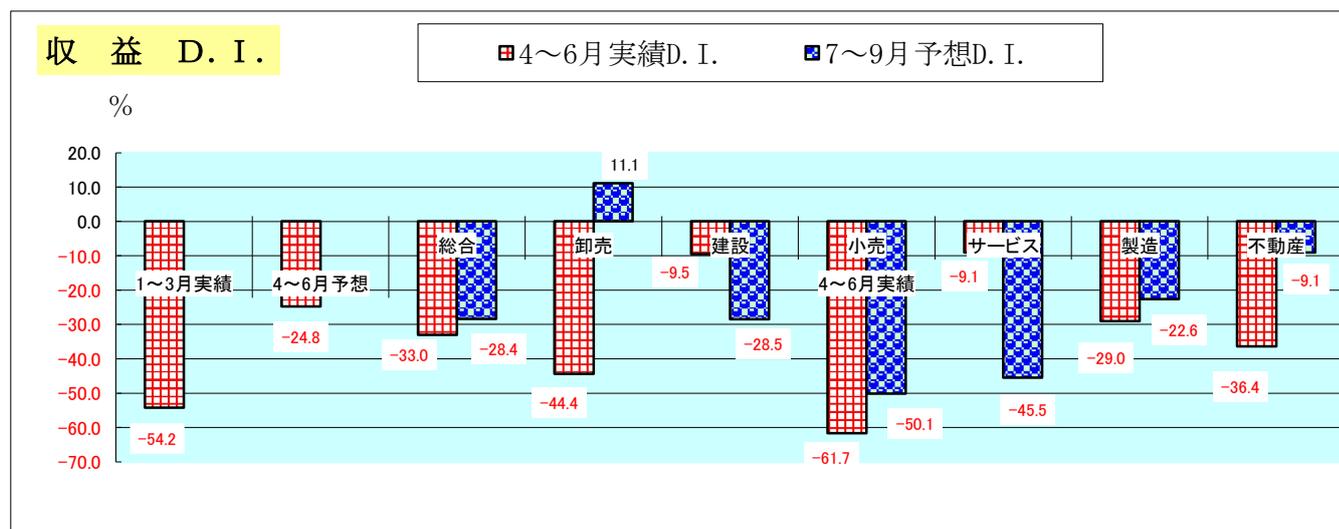
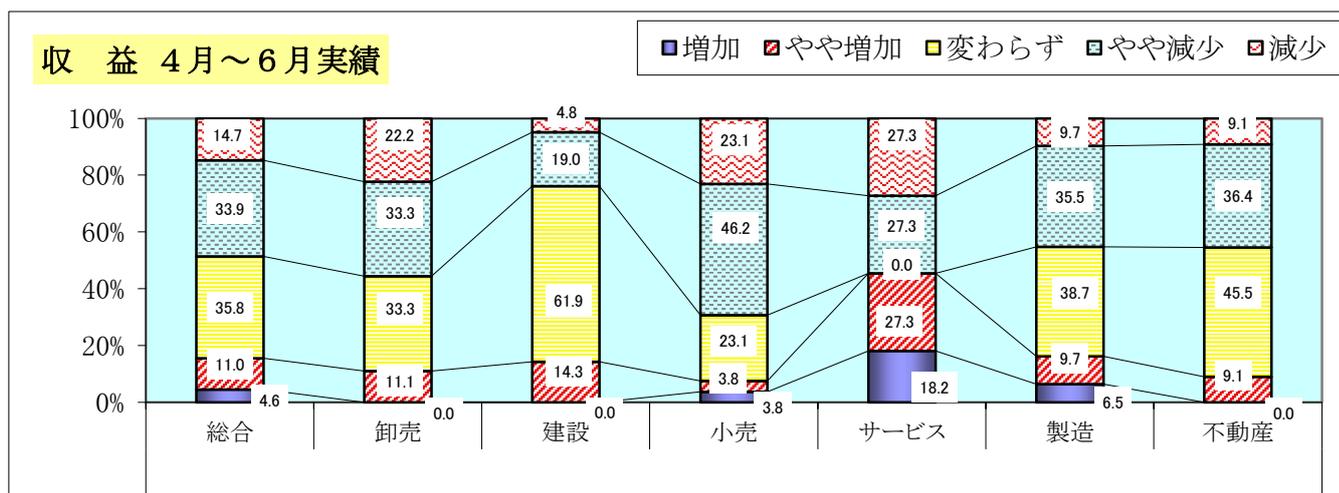
施工高		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4~6月実績D. I.	7~9月予想D. I.
1~3月実績							-42.9	
4~6月予想							-9.5	
4~6月実績		4.8	33.3	47.6	14.3	0.0	23.8	-4.8



- 今期の受注残高(建設業、製造業のみ)D. I. は $\Delta 5.8$ で、前期実績のD. I.  $\Delta 50.0$ に対し44.2ポイント良化しました。前期調査における今期予想D. I.  $\Delta 17.3$ に対しても11.5ポイント良化しました。また、7~9月期の受注残予想D. I. は $\Delta 15.4$ で、今期実績対比9.6ポイントの悪化予想となりました。
- 今期の施工高(建設業のみ)D. I. は23.8となり、前期実績D. I.  $\Delta 42.9$ に対し66.7ポイントと大きく上回りました。前回調査における今期予想D. I.  $\Delta 9.5$ に対しても33.3ポイント上回りました。また、7~9月期の施工高予想D. I. は $\Delta 4.8$ で、今期実績対比28.6ポイント下回る予想となりました。

### (3) 収益の動き

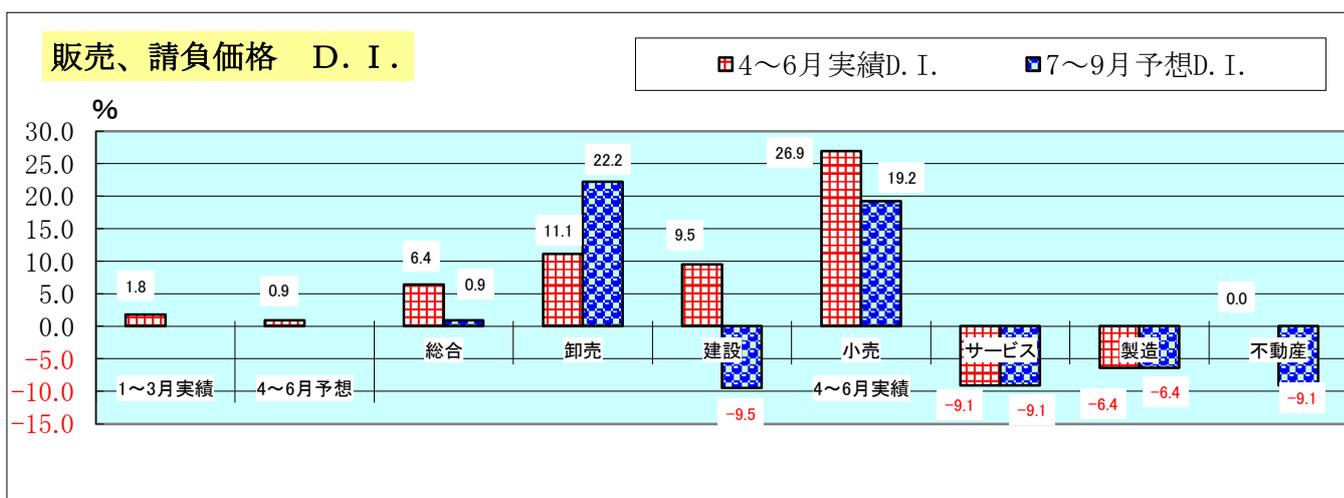
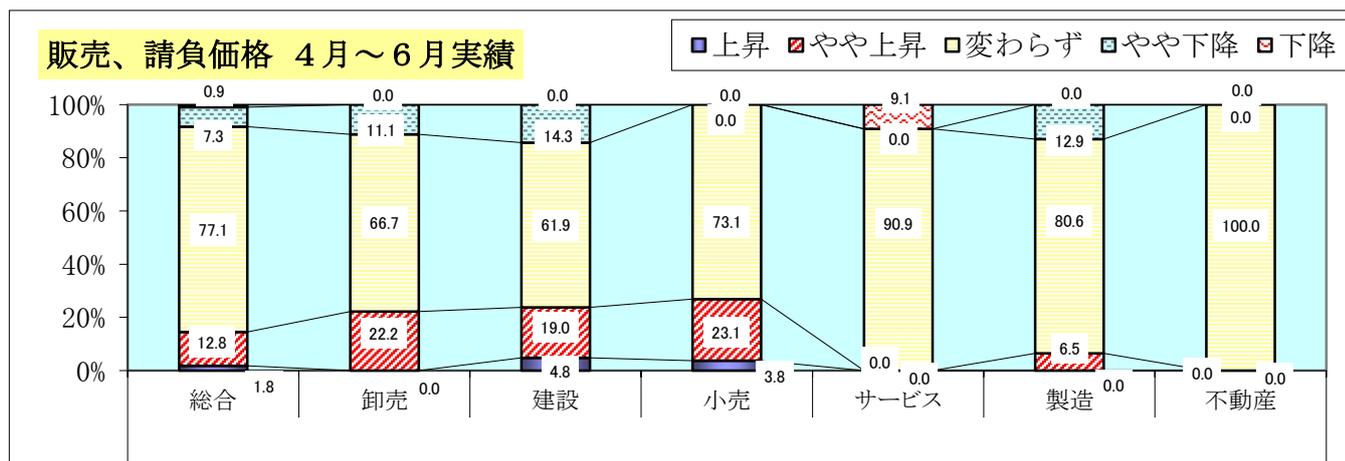
収益の動き		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4~6月実績D. I.	7~9月予想D. I.
1~3月実績							-54.2	
4~6月予想							-24.8	
4~6月実績	総合	4.6	11.0	35.8	33.9	14.7	-33.0	-28.4
	卸売	0.0	11.1	33.3	33.3	22.2	-44.4	11.1
	建設	0.0	14.3	61.9	19.0	4.8	-9.5	-28.5
	小売	3.8	3.8	23.1	46.2	23.1	-61.7	-50.1
	サービス	18.2	27.3	0.0	27.3	27.3	-9.1	-45.5
	製造	6.5	9.7	38.7	35.5	9.7	-29.0	-22.6
	不動産	0.0	9.1	45.5	36.4	9.1	-36.4	-9.1



- 前期に比べて収益が「増加」「やや増加」した企業は15.6%、「やや減少」「減少」した企業は48.6%で、今期D. I. は△33.0となりました。
- 今期の収益実績D. I. △33.0は、前期実績D. I. △54.2から21.2ポイント上回り、前回調査における今期予想D. I. △24.8に対しては8.2ポイント下回りとなりました。
- 業種別の今期D. I. は、全ての業種で減少となりました。殊に小売業で△61.7、卸売業で△44.4、不動産業で△36.4ポイントの大幅減少となりました。次いで、製造業で△29.0、建設業で△9.5、サービス業で△9.1ポイントの減少となりました。
- 7~9月期の予想D. I. は△28.4で、4~6月実績より4.6ポイントの良化を予想しています。業種別での今期実績対比は、卸売業で55.5、不動産業で27.3、小売業で11.6、製造業で6.4ポイントの増収予想となり、サービス業で36.4、建設業で19.0ポイントの減収予想となりました。

#### (4) 販売価格（料金価格・請負価格）の動き

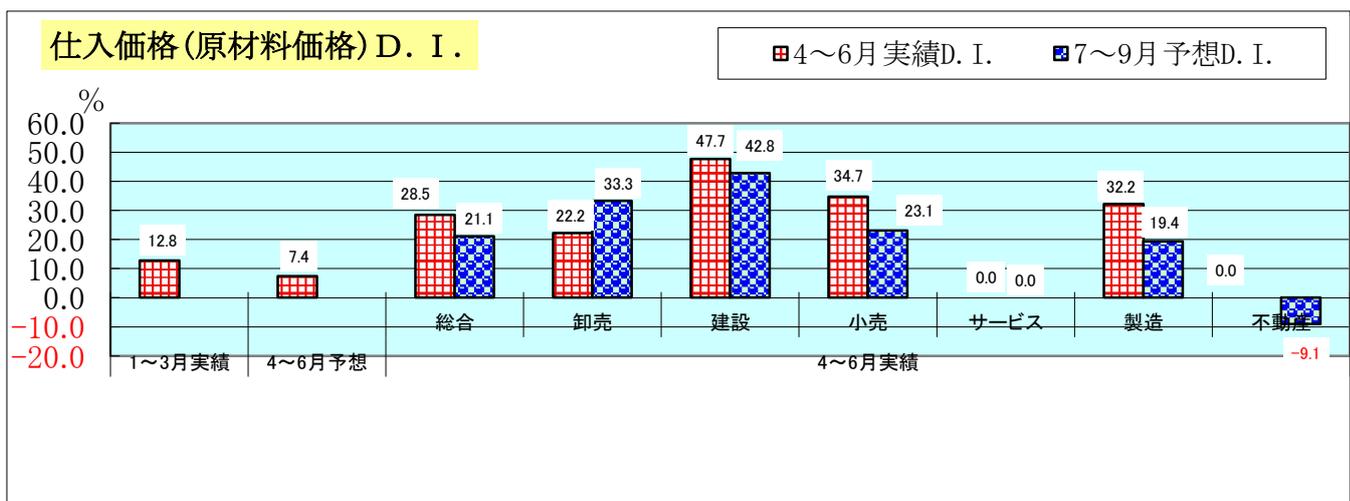
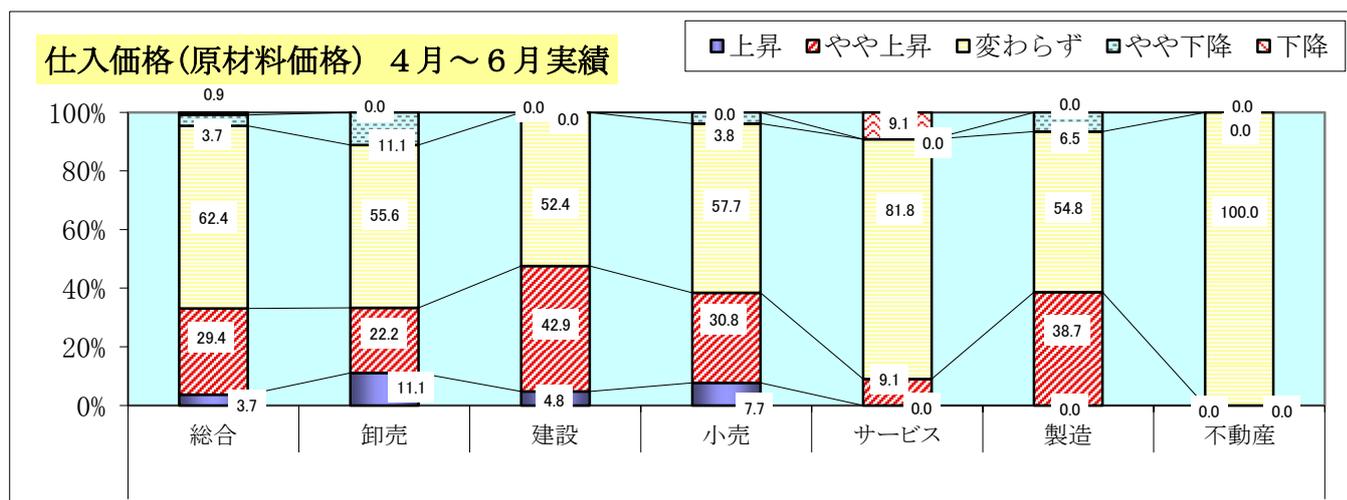
販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D. I.	7～9月予想D. I.
1～3月実績							1.8	
4～6月予想							0.9	
4～6月実績	総合	1.8	12.8	77.1	7.3	0.9	6.4	0.9
	卸売	0.0	22.2	66.7	11.1	0.0	11.1	22.2
	建設	4.8	19.0	61.9	14.3	0.0	9.5	-9.5
	小売	3.8	23.1	73.1	0.0	0.0	26.9	19.2
	サービス	0.0	0.0	90.9	0.0	9.1	-9.1	-9.1
	製造	0.0	6.5	80.6	12.9	0.0	-6.4	-6.4
不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-9.1	



- 前期に比べて販売価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が14.6%、「やや下降」「下降」と回答している企業が8.2%で、今期D. I. は6.4となりました。
- 今期の販売価格実績D. I. 6.4は、前期実績D. I. 1.8から4.6ポイント上回り、前回調査における今期予想D. I. 0.9ポイントからも5.5ポイント上回りとなりました。
- 業種別の今期D. I. は、小売業で26.9、卸売業で11.1、建設業で9.5ポイントの上昇となりました。一方、サービス業で9.1、製造業で6.4ポイントの下降となりました。また、不動産業では販売価格に変動が無くD. I. は0.0となりました。
- 7～9月期の予想D. I. は0.9で、4～6月期実績より5.5ポイントの下降を予想しています。業種別での今期実績対比は、卸売業で11.1ポイントの上昇予想となりました。一方、建設業で19.0、不動産業で9.1、小売業で7.7ポイントの下降予想となりました。また、サービス業と製造業は今期実績と同数値での予想となりました。

## (5) 仕入価格（原材料価格）の動き

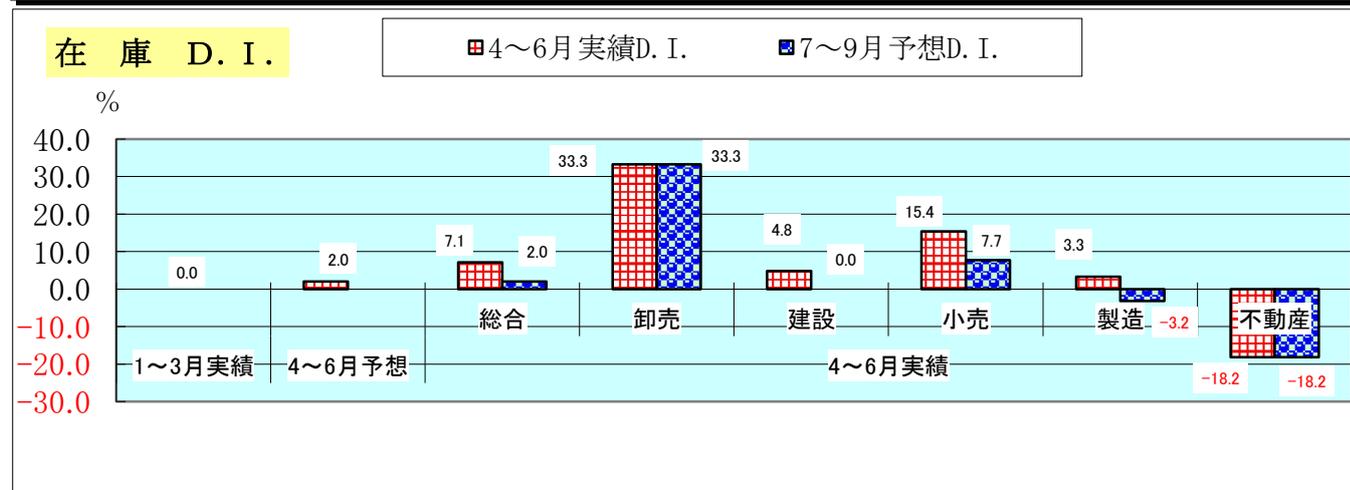
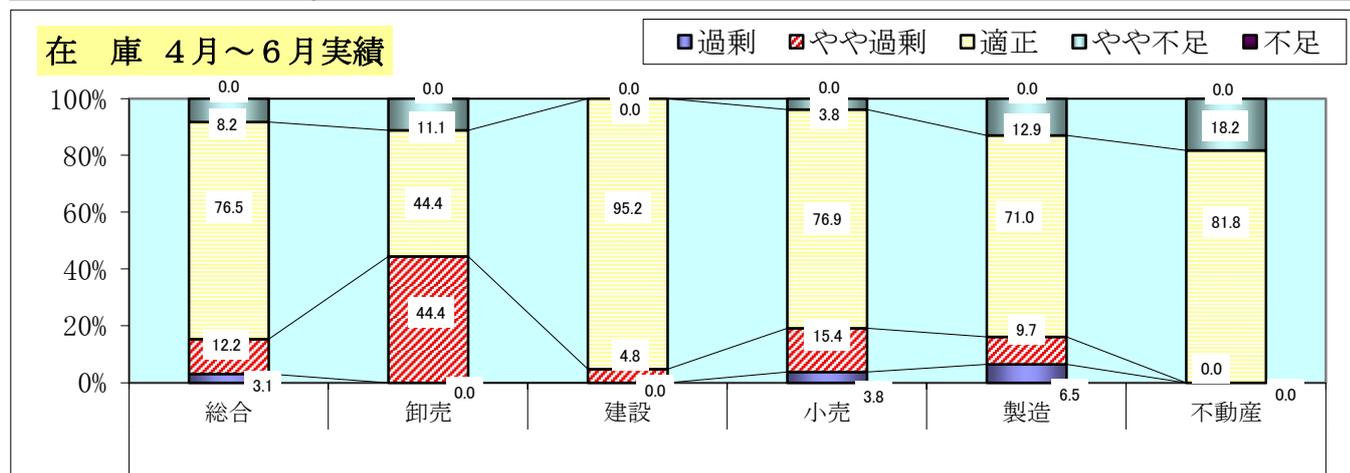
仕入価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D. I.	7～9月予想D. I.
1～3月実績							12.8	
4～6月予想							7.4	
4～6月実績	総合	3.7	29.4	62.4	3.7	0.9	28.5	21.1
	卸売	11.1	22.2	55.6	11.1	0.0	22.2	33.3
	建設	4.8	42.9	52.4	0.0	0.0	47.7	42.8
	小売	7.7	30.8	57.7	3.8	0.0	34.7	23.1
	サービス	0.0	9.1	81.8	0.0	9.1	0.0	0.0
	製造	0.0	38.7	54.8	6.5	0.0	32.2	19.4
	不動産	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	-9.1



- 前期に比べて仕入価格が「上昇」「やや上昇」と回答している企業が33.1%、「やや下降」「下降」と回答している企業が4.6%で、今期D. I. は28.5となりました。
- 今期の仕入価格実績D. I. 28.5は、前期実績D. I. 12.8から15.7ポイント上昇し、前回調査における今期予想D. I. 7.4からも21.1ポイントの上昇となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業と不動産業が0.0と均衡を示し、他業種は、建設業で47.7、小売業で34.7、製造業で32.2、卸売業で22.2ポイント価格上昇を示しました。
- 7～9月期の予想D. I. は21.1で、4～6月期実績より7.4ポイントの下降を予想しました。業種別での今期実績対比は、卸売業で11.1ポイントの上昇予想となりました。一方、製造業で12.8、小売業で11.6、不動産業で9.1、建設業で4.9ポイントの下降予想となりました。また、サービス業では今期実績と同数値で変わらずの予想となりました。

## (6) 在庫の動き

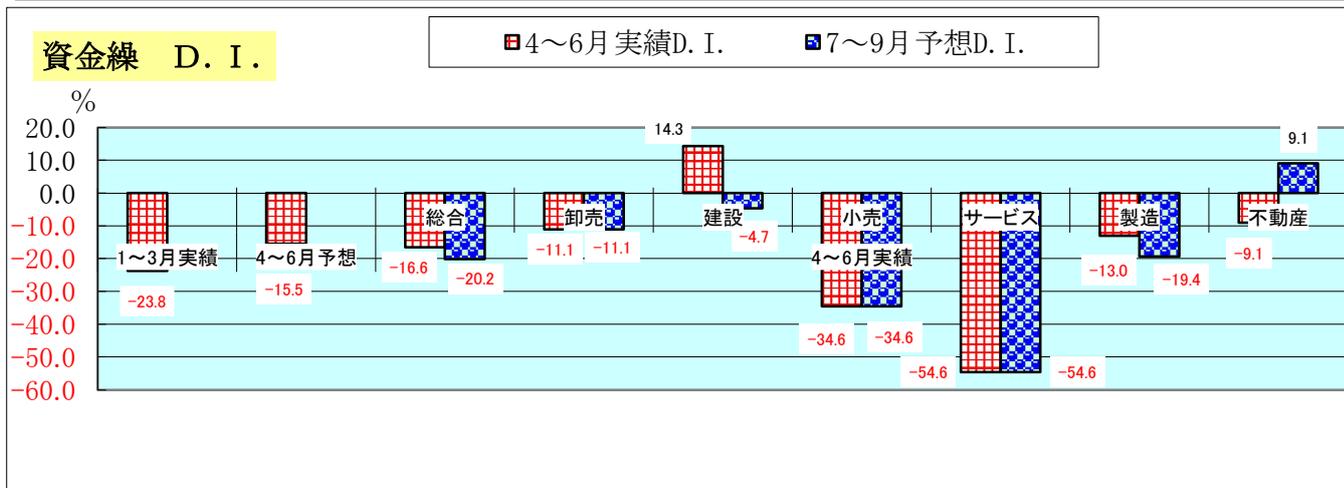
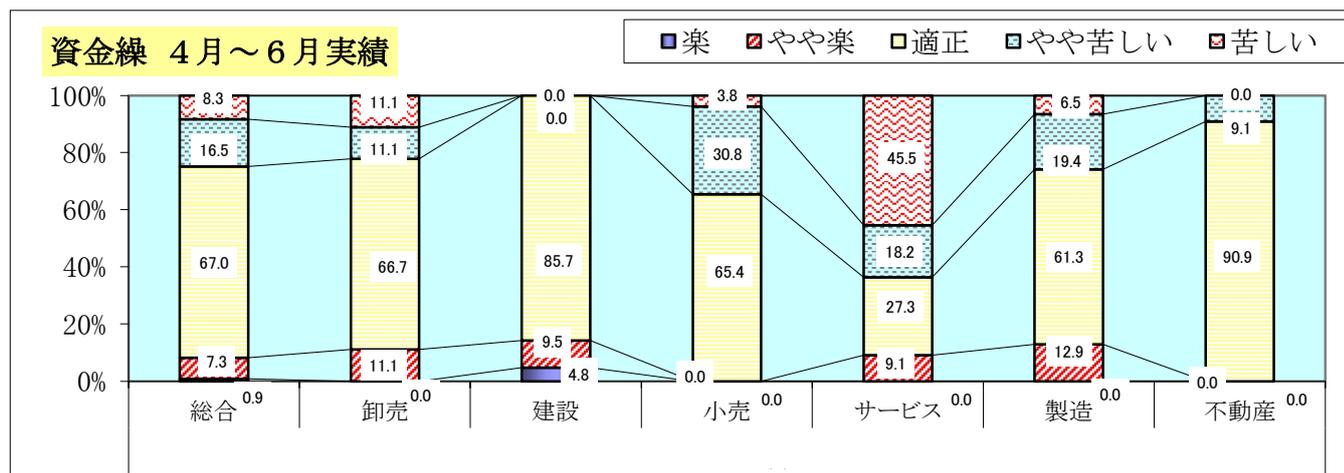
在 庫		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4~6月実績D. I.	7~9月予想D. I.
1~3月実績							0.0	
4~6月予想							2.0	
4~6月実績	総合	3.1	12.2	76.5	8.2	0.0	7.1	2.0
	卸売	0.0	44.4	44.4	11.1	0.0	33.3	33.3
	建設	0.0	4.8	95.2	0.0	0.0	4.8	0.0
	小売	3.8	15.4	76.9	3.8	0.0	15.4	7.7
	製造	6.5	9.7	71.0	12.9	0.0	3.3	-3.2
不動産	0.0	0.0	81.8	18.2	0.0	-18.2	-18.2	



- 前期に比べて在庫（サービス業を除く）が「過剰」「やや過剰」と回答している企業が15.3%、「やや不足」「不足」と回答している企業が8.2%で、今期D. I. は7.1となりました。
- 今期の在庫実績D. I. 7.1は、前期実績D. I. 0.0から7.1ポイントの過剰傾向となった。前回における今期予想D. I. 2.0に対しても5.1ポイントの過剰傾向となりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で33.3、小売業で15.4、建設業で4.8、製造業で3.3ポイントの過剰となりました。一方、不動産業で△18.2ポイント不足となりました。
- 7~9月期の予想D. I. は2.0で、4~6月期実績より5.1ポイントの過剰改善を予想しています。業種別での今期実績対比は、小売業で7.7、建設業で4.8ポイントの過剰改善予想となりました。一方、製造業で6.5ポイントの不足予想となりました。また、卸売業では今期同様の在庫過剰予想となり、不動産業では今期同様の不足予想となりました。

## (7) 資金繰りの動き

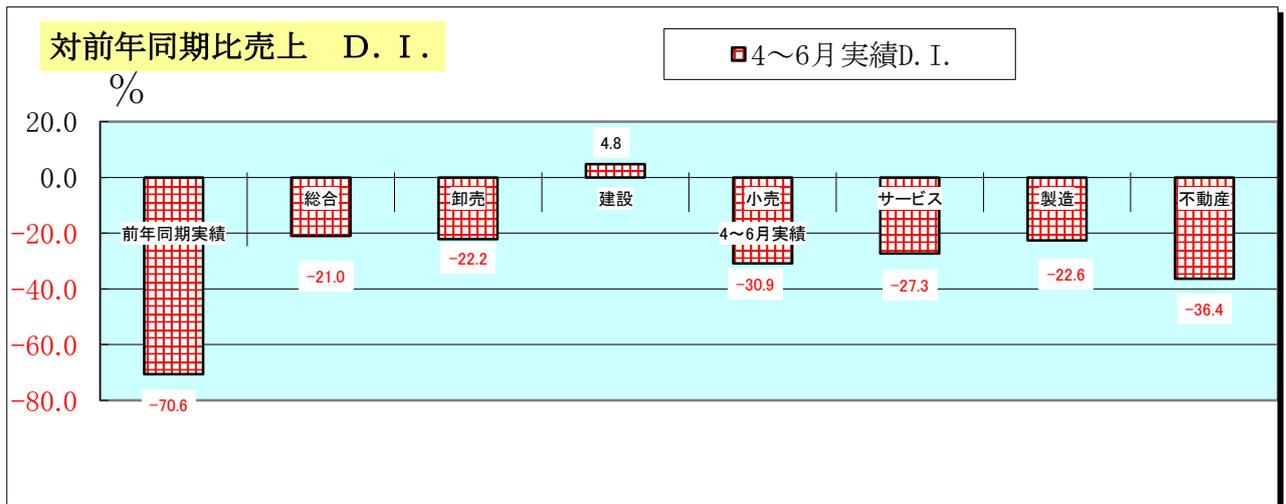
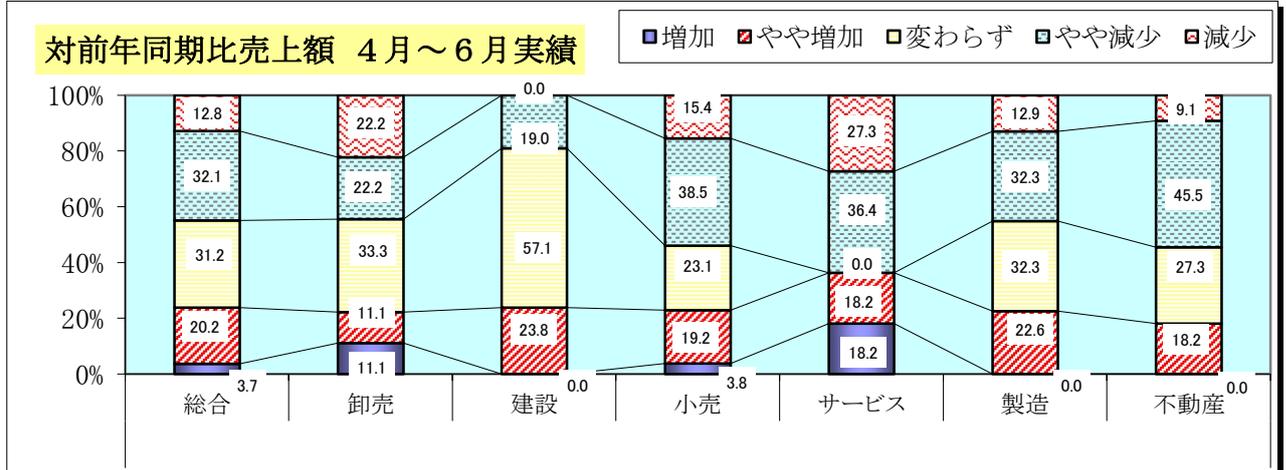
資金繰り		楽	やや楽	適正	やや苦しい	苦しい	4~6月実績D.I.	7~9月予想D.I.
1~3月実績							-23.8	
4~6月予想							-15.5	
4~6月実績	総合	0.9	7.3	67.0	16.5	8.3	-16.6	-20.2
	卸売	0.0	11.1	66.7	11.1	11.1	-11.1	-11.1
	建設	4.8	9.5	85.7	0.0	0.0	14.3	-4.7
	小売	0.0	0.0	65.4	30.8	3.8	-34.6	-34.6
	サービス	0.0	9.1	27.3	18.2	45.5	-54.6	-54.6
	製造	0.0	12.9	61.3	19.4	6.5	-13.0	-19.4
	不動産	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	-9.1	9.1



- 前期に比べて資金繰りが「楽」「やや楽」と回答している企業が8.2%、「やや苦しい」「苦しい」と回答している企業が24.8%となり、今期D.I.は△16.6となりました。
- 今期の資金繰り実績D.I. △16.6は、前期実績D.I. △23.8から7.2ポイント良化、前回調査における今期予想D.I. △15.5からは1.1ポイントの悪化となりました。
- 業種別の今期D.I.は、建設業のみが14.3ポイントで資金繰りは楽となっている。他の業種は資金繰りが苦しい状況を示し、殊にサービス業で△54.6、小売業で△34.6ポイントと苦しい状況を示しました。
- 7~9月期の予想D.I.は△20.2で、4~6月期実績より3.6ポイント悪化予想となりました。業種別での今期実績対比は、不動産業で18.2ポイント良化を示しました。他の業種では建設業で19.0、製造業で6.4ポイントの悪化予想となりました。サービス業、小売業、卸売業では今期実績同様で資金繰りが厳しい予想となりました。

### 3. 対前年同期に比べた動き (1) 売上

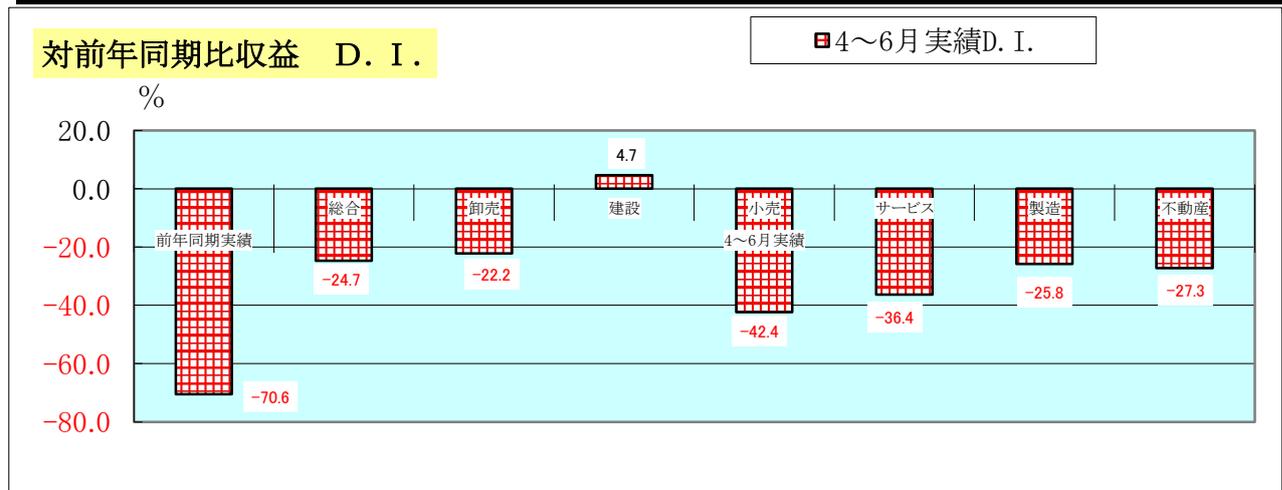
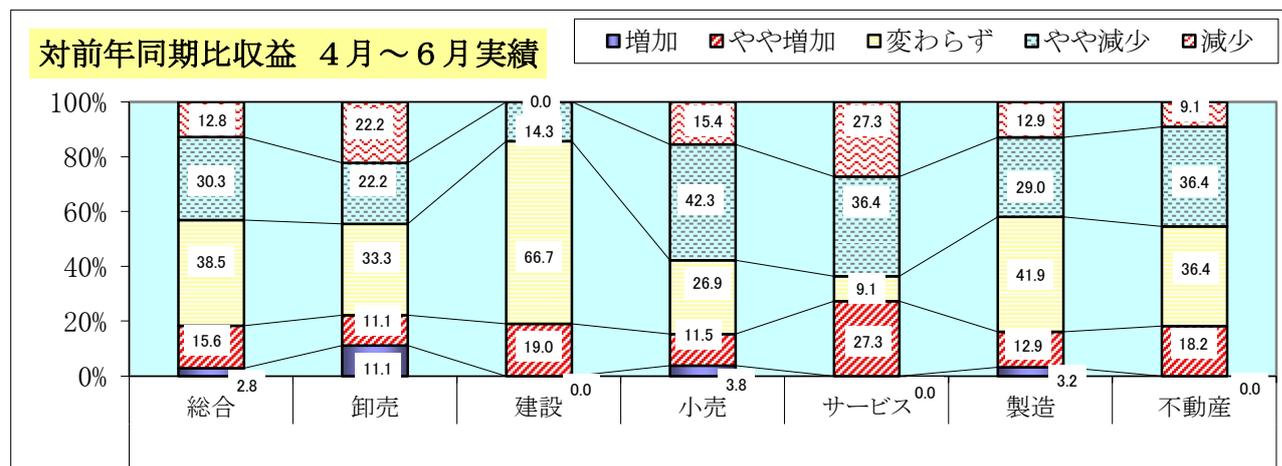
対前年同期比売上		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D. I.
前年同期実績							-70.6
4～6月実績	総合	3.7	20.2	31.2	32.1	12.8	-21.0
	卸売	11.1	11.1	33.3	22.2	22.2	-22.2
	建設	0.0	23.8	57.1	19.0	0.0	4.8
	小売	3.8	19.2	23.1	38.5	15.4	-30.9
	サービス	18.2	18.2	0.0	36.4	27.3	-27.3
	製造	0.0	22.6	32.3	32.3	12.9	-22.6
	不動産	0.0	18.2	27.3	45.5	9.1	-36.4



- 前年同期と比べた売上実績については、「増加」「やや増加」と回答している企業が23.9%、「やや減少」「減少」と回答している企業が44.9%で、今期D. I. は△21.0となりました。
- 今期実績D. I. △21.0は、前年同期実績D. I. △70.6に対し49.6ポイントの良化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、建設業で4.8ポイントの増加となったが、他の業種では、不動産業で36.4、小売業で30.9、サービス業で27.3、製造業で22.6、卸売業で22.2ポイントの減少となりました。

## (2) 収益

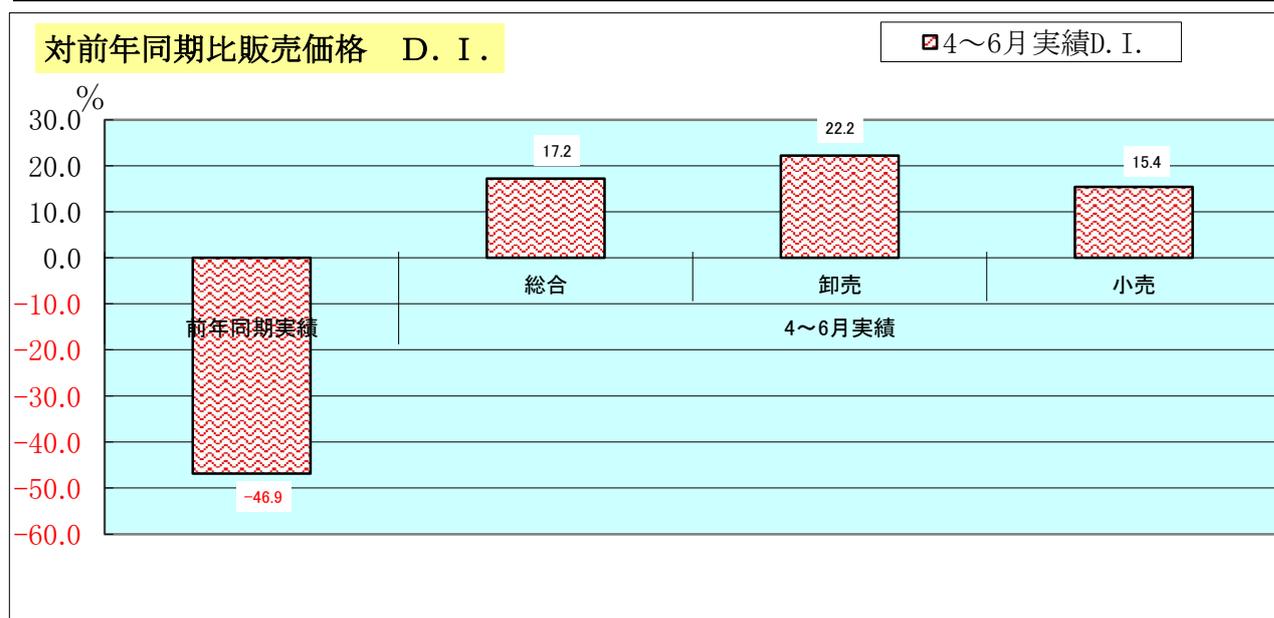
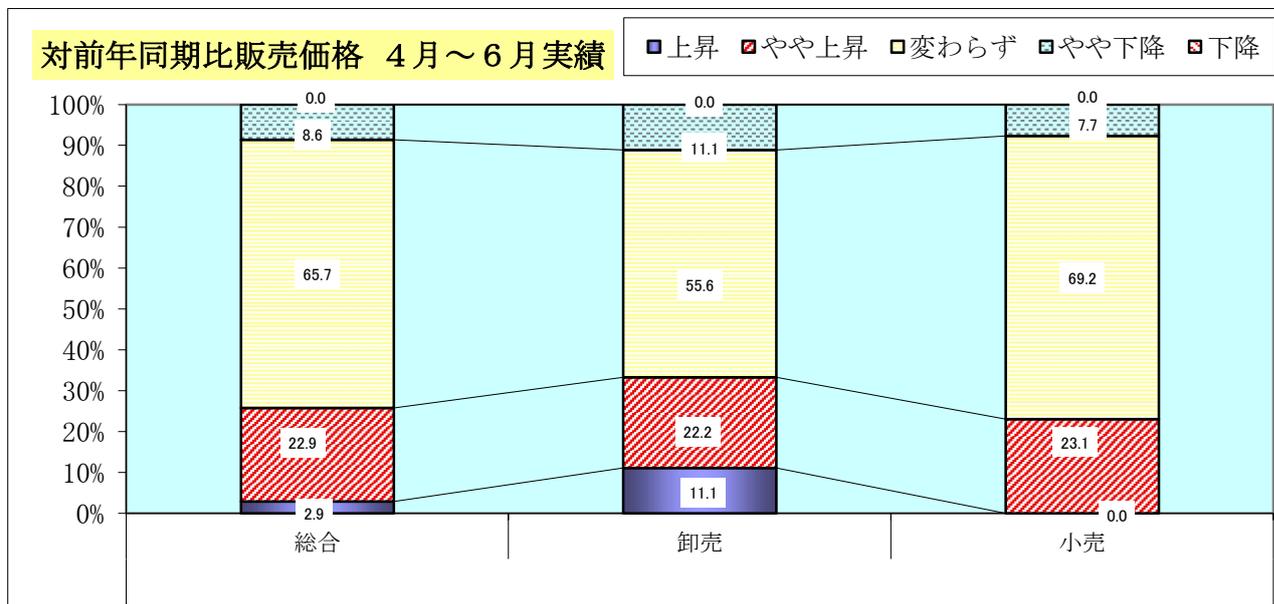
対前年同期比収益		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D. I.
前年同期実績							-70.6
4～6月実績	総合	2.8	15.6	38.5	30.3	12.8	-24.7
	卸売	11.1	11.1	33.3	22.2	22.2	-22.2
	建設	0.0	19.0	66.7	14.3	0.0	4.7
	小売	3.8	11.5	26.9	42.3	15.4	-42.4
	サービス	0.0	27.3	9.1	36.4	27.3	-36.4
	製造	3.2	12.9	41.9	29.0	12.9	-25.8
	不動産	0.0	18.2	36.4	36.4	9.1	-27.3



- 前年同期と比べた収益については、「増加」「やや増加」と回答している企業が18.4%、「やや減少」「減少」と回答している企業が43.1%で、今期D. I. は△24.7となりました。
- 今期実績D. I. △24.7は、前年同期実績D. I. △70.6に対し、45.9ポイントの良化となりました。
- 業種別の今期D. I. は、建設業で4.7ポイントの増収となりました。他の業種では、小売業で42.4、サービス業で36.4、不動産業で27.3、製造業で25.8、卸売業で22.2ポイントの減収となりました。

### (3) 販売価格

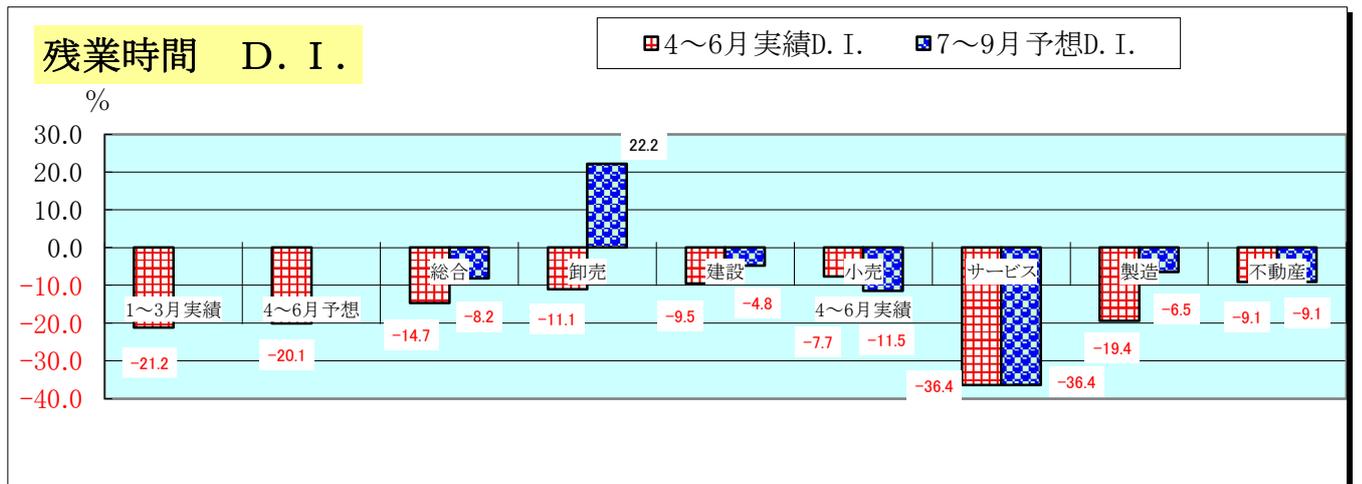
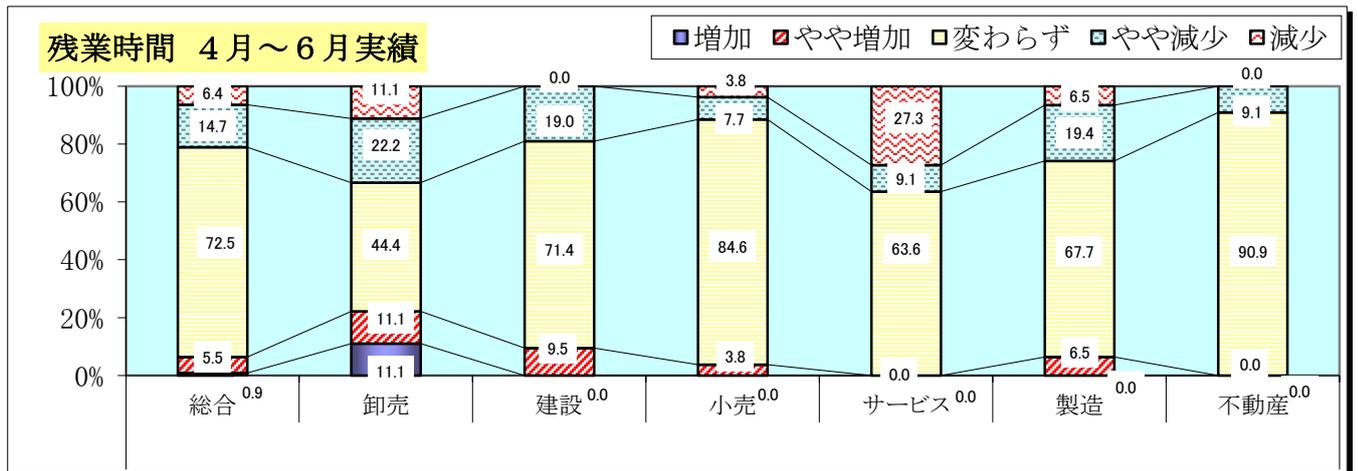
対前年同期比販売価格		上昇	やや上昇	変わらず	やや下降	下降	4～6月実績D. I.
前年同期実績							-46.9
4～6月実績	総合	2.9	22.9	65.7	8.6	0.0	17.2
	卸売	11.1	22.2	55.6	11.1	0.0	22.2
	小売	0.0	23.1	69.2	7.7	0.0	15.4



- 前年同期と比べた販売価格（卸売・小売のみ）については「上昇」「やや上昇」と回答している企業が25.8%、「やや下降」「下降」と回答している企業が8.6%となり、今期D. I. は17.2となりました。
- 今期実績D. I. 17.2は、前年同期実績D. I. △46.9に対し64.1ポイントの上昇となりました。
- 業種別の今期D. I. は、卸売業で22.2、小売業で15.4ポイントの上昇を示しました。

## 4. 雇用面の動き (1) 残業時間

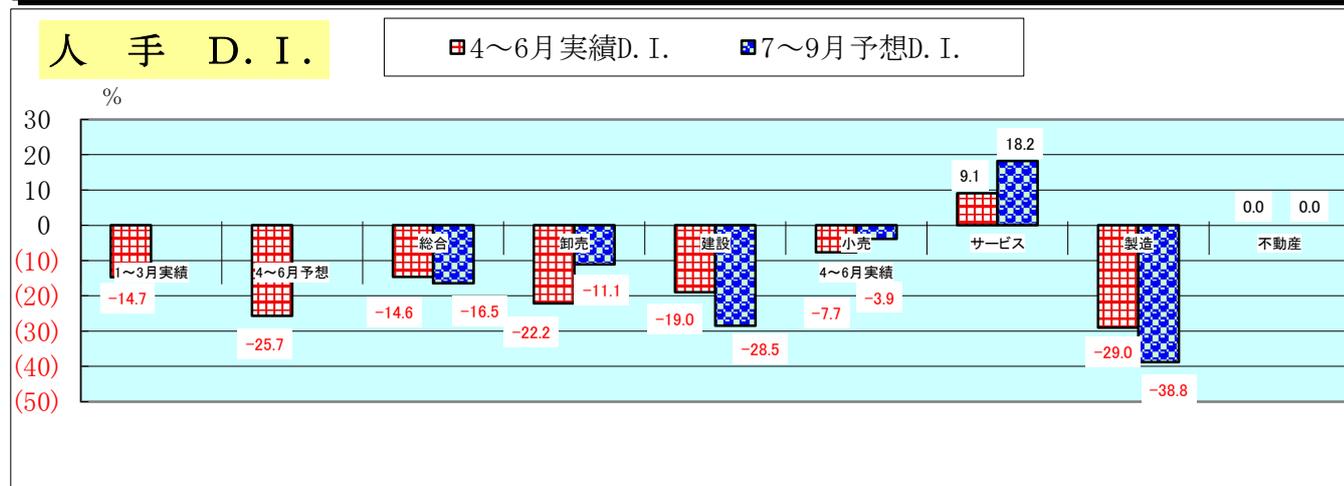
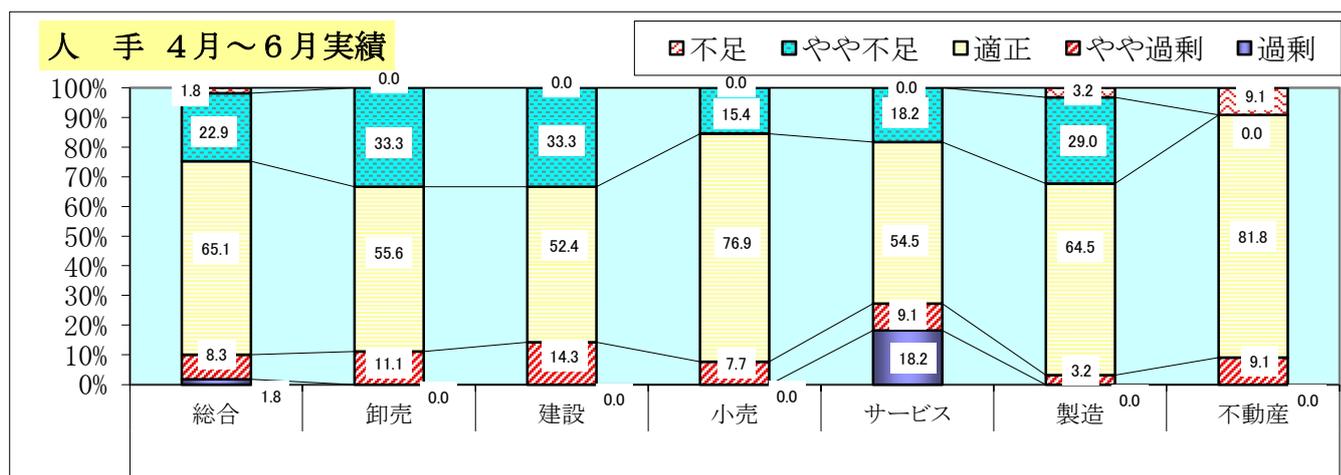
残業時間		増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	4～6月実績D. I.	7～9月予想D. I.
1～3月実績							-21.2	
4～6月予想							-20.1	
4～6月実績	総合	0.9	5.5	72.5	14.7	6.4	-14.7	-8.2
	卸売	11.1	11.1	44.4	22.2	11.1	-11.1	22.2
	建設	0.0	9.5	71.4	19.0	0.0	-9.5	-4.8
	小売	0.0	3.8	84.6	7.7	3.8	-7.7	-11.5
	サービス	0.0	0.0	63.6	9.1	27.3	-36.4	-36.4
	製造	0.0	6.5	67.7	19.4	6.5	-19.4	-6.5
	不動産	0.0	0.0	90.9	9.1	0.0	-9.1	-9.1



- 前期に比べて残業時間が、「増加」「やや増加」と回答している企業が6.4%、「やや減少」「減少」と回答している企業が21.1%で、今期D. I. は△14.7となりました。
- 今期実績D. I. △14.7は、前期実績D. I. △21.2に対し6.5ポイント残業時間の増加となりました。前回調査における今期予想D. I. △20.1に対しても5.4ポイントの残業時間の増加となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業で△36.4ポイントと大幅な減少となりました。次いで、製造業で△19.4、卸売業で△11.1、建設業で△9.5、不動産業で△9.1、小売業で△7.7ポイントの減少となりました。
- 7～9月期の予想D. I. は△8.2で、4～6月期実績より6.5ポイントの残業時間増加を予想しています。業種別での今期実績対比は、卸売業で33.3、製造業で12.9、建設業で4.7ポイントの増加予想となりました。一方、小売業で3.8ポイントの減少予想となりました。また、サービス業と不動産業では今期実績同数値の減少を予想しています。

## (2) 人手

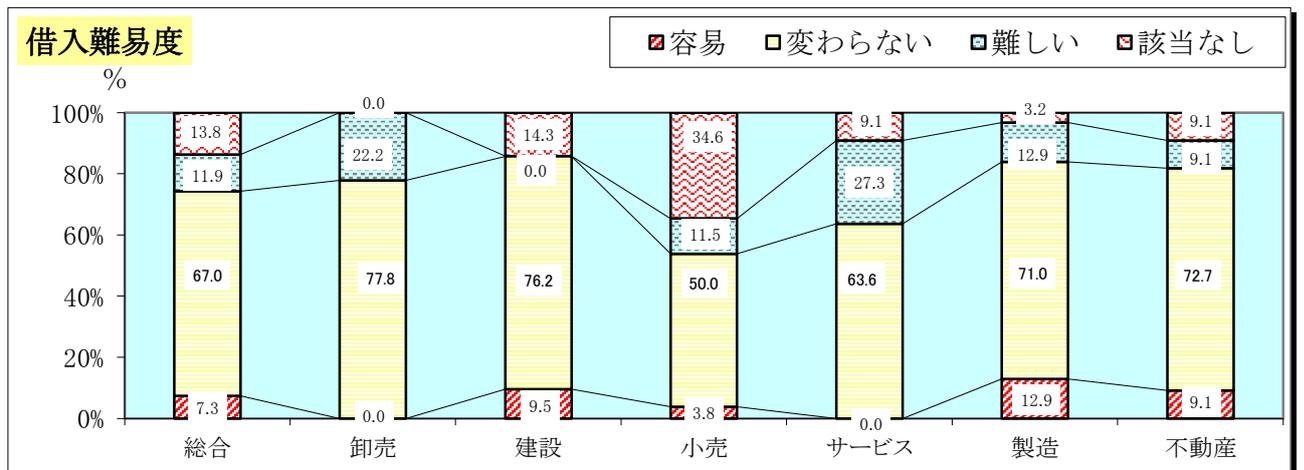
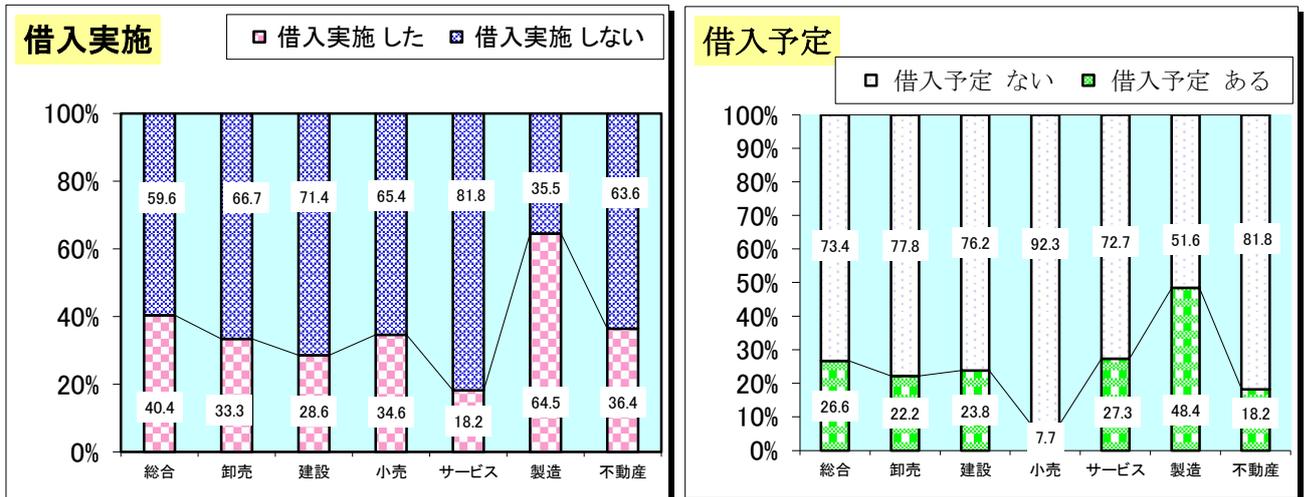
人 手		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4~6月実績D. I.	7~9月予想D. I.
1~3月実績							-14.7	
4~6月予想							-25.7	
4~6月実績	総合	1.8	8.3	65.1	22.9	1.8	-14.6	-16.5
	卸売	0.0	11.1	55.6	33.3	0.0	-22.2	-11.1
	建設	0.0	14.3	52.4	33.3	0.0	-19.0	-28.5
	小売	0.0	7.7	76.9	15.4	0.0	-7.7	-3.9
	サービス	18.2	9.1	54.5	18.2	0.0	9.1	18.2
	製造	0.0	3.2	64.5	29.0	3.2	-29.0	-38.8
	不動産	0.0	9.1	81.8	0.0	9.1	0.0	0.0



- 今期の人手過不足については、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が10.1%、「やや不足」「不足」と回答している企業が24.7%で、今期D. I. は△14.6となりました。
- 今期実績D. I. △14.6は前期実績D. I. △14.7から0.1ポイントと若干の人手不足解消となりました。前回調査における今期予想D. I. △25.7に対しても、11.1ポイントと人手不足解消となりました。
- 業種別の今期D. I. は、サービス業で9.1ポイントの過剰を示し、製造業で△29.0、卸売業で△22.2、建設業で△19.0、小売業で△7.7ポイントと人手不足を示しました。不動産業では適正を示しました。
- 7~9月期の予想D. I. は△16.5で、4~6月期実績より1.9ポイントの人手不足感が強まる予想となりました。業種別での今期実績対比は、卸売業で11.1、小売業で3.8ポイントの人手不足の解消予想となりました。一方、製造業で9.8、建設業で9.5ポイントの不足感が強まる予想となりました。また、サービス業では更に9.1ポイントの過剰感強まる予想となりました。

## 5. 借入金の動き

借入の実施	借入実施		借入予定		借入難易度			
	した	しない	ある	ない	容易	変わらない	難しい	該当なし
総合	40.4	59.6	26.6	73.4	7.3	67.0	11.9	13.8
卸売	33.3	66.7	22.2	77.8	0.0	77.8	22.2	0.0
建設	28.6	71.4	23.8	76.2	9.5	76.2	0.0	14.3
小売	34.6	65.4	7.7	92.3	3.8	50.0	11.5	34.6
サービス	18.2	81.8	27.3	72.7	0.0	63.6	27.3	9.1
製造	64.5	35.5	48.4	51.6	12.9	71.0	12.9	3.2
不動産	36.4	63.6	18.2	81.8	9.1	72.7	9.1	9.1

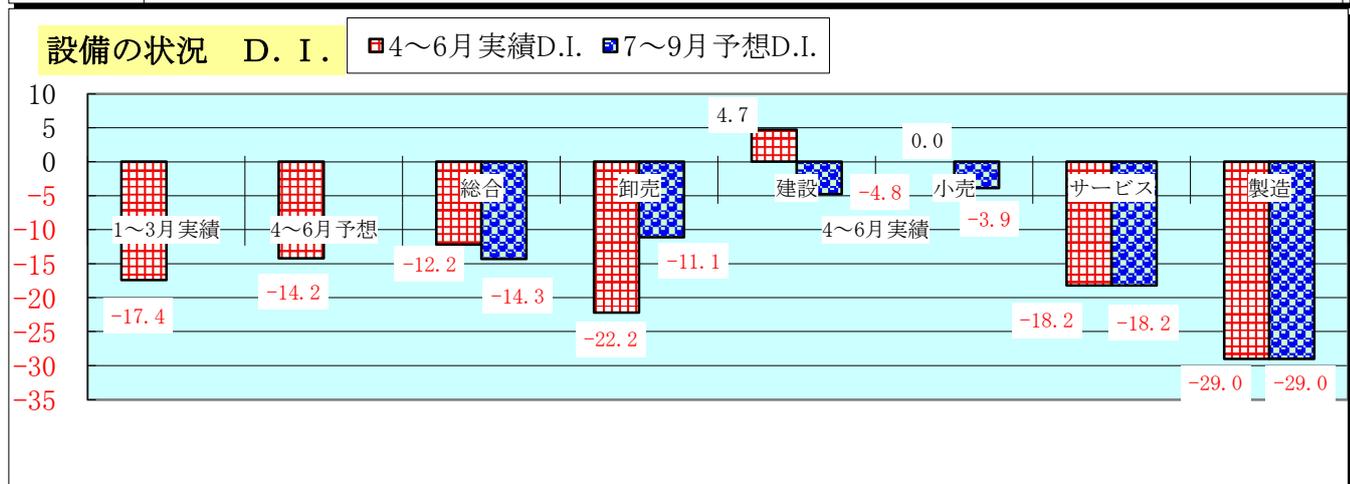
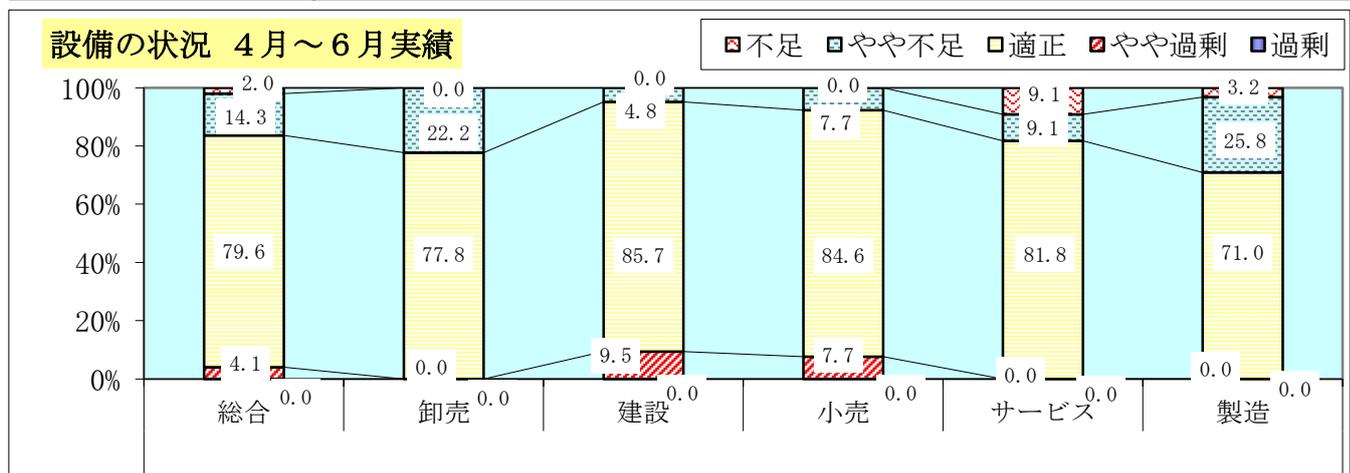


- 今期中に借入を「実施した」企業は全体の40.4%（前回借入実施率53.2%）となりました。業種別では、製造業で64.5%、不動産業で36.4%、小売業で34.6%、卸売業で33.3%、建設業で28.6%、サービス業で18.2%となりました。
- 今後の借入予定では、26.6%の企業が「予定あり」と回答しています。業種別では、製造業で48.4%、サービス業で27.3%、建設業で23.8%、卸売業で22.2%、不動産業で18.2%、小売業で7.7%となりました。
- 民間金融機関からの借入難易度について見ると、「変わらない」と回答した企業が67.0%（前回66.1%）、「容易」は7.3%（前回11.9%）、「難しい」は11.9%（前回11.9%）となりました。

## 6. 設備投資の動き

### (1) 設備状況

設備の動き		過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	4～6月実績D. I.	7～9月予想D. I.
1～3月実績							-17.4	
4～6月予想							-14.2	
4～6月実績	総合	0.0	4.1	79.6	14.3	2.0	-12.2	-14.3
	卸売	0.0	0.0	77.8	22.2	0.0	-22.2	-11.1
	建設	0.0	9.5	85.7	4.8	0.0	4.7	-4.8
	小売	0.0	7.7	84.6	7.7	0.0	0.0	-3.9
	サービス	0.0	0.0	81.8	9.1	9.1	-18.2	-18.2
製造	0.0	0.0	71.0	25.8	3.2	-29.0	-29.0	



- 今期の設備状況(不動産を除く)について、「過剰」「やや過剰」と回答している企業が4.1%、「不足」「やや不足」と回答している企業が16.3%で、今期D. I. は△12.2となりました。
- 今期の実績D. I. △12.2は、前期実績D. I. △17.4に対して5.2ポイントの不足改善を示しました。前回調査における今期予想D. I. △14.2に対しては2.0ポイントの不足改善となりました。
- 業種別の今期D. I. は、製造業で△29.0、卸売業で△22.2、サービス業で△18.2と不足を示しました。一方、建設業で4.7ポイントの過剰となりました。また、小売業では0.0と均衡となりました。
- 7～9月期の予想D. I. は△14.3で、今期実績より2.1ポイント設備不足感強まる予想となりました。業種別での今期実績対比は、卸売業で11.1ポイントの不足改善を示しました。一方、建設業で9.5、小売業で3.9ポイントの設備不足感強まる予想となりました。また、サービス業と製造業は今期実績同様の不足予想となりました。

## (2) 設備投資の実施と予定状況

(複数回答)

設備投資の実施内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
4～6月(件数) 総合	4	5	15	2	8	3	71
卸売	0	1	0	0	0	0	8
建設	0	3	7	1	5	0	12
小売	3	-	-	0	3	1	21
サービス	0	1	1	0	0	1	8
製造	1	0	7	1	0	1	22

設備投資の予定内容	土地建物	機械新增設	機械更改	事務機器	車両	その他	実施しない
7～9月(件数) 総合	3	2	2	0	5	2	85
卸売	0	1	0	0	0	0	8
建設	0	0	0	0	2	0	19
小売	1	-	-	0	2	2	21
サービス	0	0	0	0	0	0	11
製造	2	1	2	0	1	0	26

- 設備投資の実施状況は、「実施した」件数が延べ37件で前期の36件を1件上回りました。  
業種別内訳では、建設業16件、製造業10件、小売業7件、サービス業3件、卸売業1件となっています。  
設備投資の実施内容は、「機械更改」15件、「車両」8件、「機械新增設」5件、「土地建物」4件、「その他」3件「事務機器」2件、となっています。
- 来期の設備投資の予定は、「予定あり」と回答した件数は延べ14件となっています。  
業種別内訳では、製造業6件、小売業5件、建設業2件、卸売業1件の予定となっています。  
また、サービス業では予定がありませんでした。  
設備投資の予定内容は、「車両」5件、「土地建物」3件、「機械新增設」「機械更改」「その他」が各2件の予定となっています。

経営上の問題点（項目別構成比「集計」）  
（業種別度数）

（複数回答）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
売上の停滞・減少	6	8	13	9	16	15	7	9	17	14	5	6	64	61	25.7	24.2
同業者間の競争激化	0	0	2	2	6	4	1	2	0	1	1	1	10	10	4.0	4.0
利幅の縮小	2	3	5	8	6	6	0	1	8	7	3	5	24	30	9.6	11.9
人件費の増加	0	1	4	5	1	1	3	4	1	2	1	1	10	14	4.0	5.6
工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	0	0	0	0	0	0	3	4	11	7	0	0	14	11	5.6	4.4
人件費以外の経費の増加	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
大手企業（大型店）との競争激化	1	0	1	0	2	2	1	0	1	1	1	1	7	4	2.8	1.6
合理化の不足	0	0	0	1	0	0	0	0	3	2	0	0	3	3	1.2	1.2
天候の不順	0	1	2	2	6	1	2	1	3	0	0	0	13	5	5.2	2.0
代金回収の悪化	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	0.8	0.8
原材料高・材料価格の上昇	0	0	4	8	0	0	0	0	11	16	0	0	15	24	6.0	9.5
地場産業の衰退	1	0	1	2	3	3	1	0	4	4	0	0	10	9	4.0	3.6
集客力の低下	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	2	0.4	0.8
駐車場・資材確保難	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
為替レートの変動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
販売商品の不足・商品物件の不足	1	1	0	0	1	1	0	0	0	0	3	4	5	6	2.0	2.4
販売納入先からの値下げ要請	0	0	0	0	0	1	0	0	0	2	0	0	0	3	0.0	1.2
人手不足	2	2	10	8	3	2	2	0	9	10	1	2	27	24	10.8	9.5
商圏人口の減少	0	0	0	0	10	11	0	1	0	0	0	0	10	12	4.0	4.8
取引先の減少	2	1	0	0	2	6	1	1	0	0	0	0	5	8	2.0	3.2
生産能力の不足・技術力の不足	0	0	2	1	0	0	1	1	4	2	0	0	7	4	2.8	1.6
輸入製品（商品）との競争激化	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0.4	0.4
問題なし	0	0	0	1	1	1	0	0	1	0	4	2	6	4	2.4	1.6
地価の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0.0	0.4
その他	0	0	0	0	1	2	1	0	2	1	1	0	5	3	2.0	1.2
流通経路競争の激化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
大手企業・工場の縮小・撤退	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
親企業による選別の強化	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
小口注文・多頻度配送の激化	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0.4	0.4
商品物件の高騰	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
取扱商品（業務）の陳腐化	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0.4	0.0
仕入先からの値上り要請	0	0	0	0	1	2	0	0	0	1	0	0	1	3	0.4	1.2
下請けの確保難	0	0	7	2	0	0	0	0	0	3	0	0	7	5	2.8	2.0
合計	16	18	52	49	60	60	24	24	76	77	21	24	249	252	100.0	100.0

○ 各企業が経営上の問題点として挙げている項目を見ていくと

		*前期*	
第1位～	「売上の停滞・減少」	61件	第1位～ 「売上の停滞・減少」 64件
第2位～	「利幅の縮小」	30件	第2位～ 「人手不足」 27件
第3位～	「原材料高・材料価格の上昇」	24件	第3位～ 「利幅の縮小」 24件
	「人手不足」		

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第 1 位		第 2 位		第 3 位	
卸売業	売上の停滞・減少	8	利幅の縮小	3	人手不足	2
建設業	売上の停滞・減少	9	利幅の縮小、原材料高・材料価格の上昇、人手不足	8	人件費の増加	5
小売業	売上の停滞・減少	15	商圏人口の減少	11	利幅の縮小、取引先の減少	6
サービス業	売上の停滞・減少	9	人件費の増加、工場・機械（店舗設備）の狭小・老朽化	4	同業者間の競争激化	2
製造業	原材料高・材料価格の上昇	16	売上の停滞・減少	14	人手不足	10
不動産業	売上の停滞・減少	6	利幅の縮小	5	販売商品・商品物件の不足	4

当面の重点経営施策（項目別構成比「集計」）（複数回答）  
（業種別度数）

集計項目	卸売		建設		小売		サービス		製造		不動産		度数合計		構成比	
	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期	前期	今期
経費を節減する	6	5	7	9	13	15	6	5	10	13	3	4	45	51	19.3	21.1
販路を広げる	6	7	7	5	0	0	4	6	18	19	3	3	38	40	16.3	16.5
情報力を強化する	1	1	7	9	0	0	0	0	6	7	4	5	18	22	7.7	9.1
人材を確保する	1	1	13	11	4	3	1	0	11	11	1	2	31	28	13.3	11.6
技術力を強化（高める）	0	0	6	10	0	0	2	1	0	0	0	0	8	11	3.4	4.5
流通経路の見直しをする	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	0	0	8	8	3.4	3.3
機械化を推進する	0	1	0	0	2	1	0	0	3	4	0	0	5	6	2.1	2.5
パート化を図る	0	0	3	5	2	2	3	1	2	1	1	1	11	10	4.7	4.1
新商品・技術の開発・新しい工法の導入	0	1	3	1	0	0	0	0	3	3	0	0	6	5	2.6	2.1
宣伝・広告を強化する	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	3	1	5	0.4	2.1
品揃えを充実（改善）する	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	2	1	0.9	0.4
新しい事業を始める	0	0	0	0	1	3	8	8	0	0	2	3	11	14	4.7	5.8
仕入先を開拓・選別する	0	0	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	2	4	0.9	1.7
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0.4	0.0
売れ筋商品を取扱う	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	4	3	1.7	1.2
特になし	2	0	0	0	4	3	0	0	3	0	5	3	14	6	6.0	2.5
店舗・設備を改装する	0	0	0	0	1	0	1	2	0	0	0	0	2	2	0.9	0.8
工場・機械を増設・移転する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
不動産の有効活動を図る	0	0	1	2	0	1	0	1	0	0	0	0	1	4	0.4	1.7
輸入品の取扱を増やす	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.4
取引先を支援する	0	0	0	0	0	0	0	0	5	3	0	0	5	3	2.1	1.2
商店街事業を活性化させる	0	0	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	4	3	1.7	1.2
営業時間を延長する	1	0	0	0	6	5	0	0	0	0	0	0	7	5	3.0	2.1
提携先を見つける	2	2	1	1	4	2	1	2	0	0	1	1	9	8	3.9	3.3
不採算部門を整理・縮小する	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0	0.0
労働条件を改善する	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.4
教育訓練を強化する	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0.0	0.4
合計	19	19	48	53	47	47	26	27	73	71	20	25	233	242	100.0	100.0

○ 経営上の問題克服のために、企業経営者が講じている重点経営施策としては

第1位～ 「経費を節減する」 51件  
第2位～ 「販路を広げる」 40件  
第3位～ 「人材を確保する」 28件

*前期*		
第1位～	「経費を節減する」	45件
第2位～	「販路を広げる」	38件
第3位～	「人材を確保する」	31件

○ 業種別の上位項目をみると下記の通りとなっています。

単位：件

	第1位		第2位		第3位	
卸売業	販路を広げる	7	経費を節減する	5	提携先を見つける	2
建設業	人材を確保する	11	技術力を強化(高める)	10	経費を節減する 情報力を強化する	9
小売業	経費を節減する	15	営業時間を延長する	5	仕入先を開拓・選別する	4
サービス業	新しい事業を始める	8	販路を広げる	6	経費を節減する	5
製造業	販路を広げる	19	経費を節減する	13	人材を確保する	11
不動産業	情報力を強化する	5	経費を節減する	4	販路を広げる、宣伝・広告を強化する、新しい事業を始める、特になし	3

# 特別調査

## 「中小企業の事業継続について」

問 1 貴社は、現下の状況を受けて、事業継続についてどう感じていますか。次の1～5の中からお答えください。また、貴社の業歴について、6～0の中からお答えください。

	事業継続					貴社の業歴				
	1. 強く危機を感じている	2. やや危機を感じている	3. あまり危機を感じていない	4. 全く危機を感じていない	5. むしろ好機と感じている	6. 10年未満	7. 10年以上30年未満	8. 30年以上50年未満	9. 50年以上100年未満	0. 100年以上
合計（構成比）	21.1%	47.7%	26.6%	2.8%	1.8%	0.9%	18.3%	33.9%	43.1%	3.7%
総合	23	52	29	3	2	1	20	37	47	4
卸売	0	7	2	0	0	0	1	3	4	1
建設	2	8	10	1	0	0	3	7	11	0
小売	8	12	5	1	0	1	3	5	16	1
サービス	5	5	1	0	0	0	3	5	3	0
製造	7	15	6	1	2	0	4	12	13	2
不動産	1	5	5	0	0	0	6	5	0	0

上記質問で、事業継続については、2.「やや危機を感じている」が52先と一番多く、次いで3.「あまり危機を感じていない」29先、1.「強く危機を感じている」23先が上位の回答となった。

貴社の業歴については、9.「50年以上100年未満」47先と一番多く、次いで、8.「30年以上50年未満」37先、7.「10年以上30年未満」20先となり、100年以上の企業は4先あります。

問 2 貴社では、事業継続を困難化させる要因について、どのようなリスクを重視していますか。最も当てはまるものを、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特にないという方は0を選択下さい。

	1. 事業所の使用不能	2. 経営者の離脱	3. 仕入や調達の困難化	4. 社内の不正行為	5. インフラ（電気・水道・通信等）の障害	6. 物流の停止	7. 従業員の参集不能	8. 販売先の倒産	9. 社内設備やシステムの故障	0. 特にリスクは意識していない
	合計（構成比）	5.7%	7.4%	20.6%	1.1%	5.1%	14.9%	10.9%	6.9%	9.7%
総合	10	13	36	2	9	26	19	12	17	31
卸売	0	0	6	0	0	4	1	2	2	1
建設	1	2	4	0	1	2	8	1	4	9
小売	2	5	8	0	3	9	4	5	5	3
サービス	3	1	1	0	3	2	1	0	1	4
製造	3	4	14	1	1	8	5	3	4	9
不動産	1	1	3	1	1	1	0	1	1	5

上記の質問では、3.「仕入や調達の困難化」が36先と一番多く、次いで0.「特にリスクは意識していない」31先、6.「物流の停止」26先が上位の回答となった。

一番多い回答「仕入や調達の困難化」の業種別では、製造業で14先、次いで、小売業8先、卸売業6先、建設業4先、不動産業3先、サービス業1先となった。

問 3 貴社では、災害に備え、どのような対策を取っていますか。最も当てはまるものを、1～9の中から最大3つまで選んでお答えください。なお、特にないという方は0を選択下さい。

	1. 建物や設備の耐震化	2. 技術や情報のバックアップ	3. 社内の連絡体制の整備	4. 損害保険への加入	5. 必要な資金の確保	6. 取引先との事前の協議	7. 原材料等の代替調達先確保	8. 自然災害を想定した訓練	9. その他（ ）	0. 特に対策は取っていない
	合計（構成比）	5.2%	11.4%	16.6%	27.5%	10.9%	4.7%	3.1%	6.7%	1.6%
総合	10	22	32	53	21	9	6	13	3	24
卸売	0	2	4	5	4	2	0	0	0	1
建設	1	8	11	10	1	1	0	4	0	5
小売	3	4	6	13	5	3	2	4	2	5
サービス	2	3	5	4	0	2	1	1	1	1
製造	2	2	6	13	8	1	3	1	0	11
不動産	2	3	0	8	3	0	0	3	0	1

上記の質問では、4.「損害保険への加入」が53先と一番多く、次いで、3.「社内の連絡体制の整備」32先、0.「特に対策は取っていない」24先、2.「技術や情報のバックアップ」22先、5.「必要な資金の確保」21先が上位の回答となった。

**問 4** 感染症や災害などの緊急時における業務の早期復旧のために、「事業継続計画（BCP）」の作成が有効とされています。貴社が事業継続計画（BCP）を作成（予定を含みます）している場合は、そのきっかけについて下記の1～6の中から、また、作成していない場合は現在の状況について7～0の中から、1つ選んでお答えください。

	実施のきっかけ 【BCPを作成（予定）している】						現在の状況 【BCPを作成していない】			
	1. 行政からの 薦め	2. 業界団体か らの薦め	3. 取引先から の要求	4. 他社が災 害・被害を 受けた	5. 自社が災 害・被害に あった	6. その他	7. 日常業務が 忙しく余裕 がない	8. 作成のため の人材がい ない	9. BCPについ てよくわか らない	0. 当社には必 要ない
合計（構成比）	4.6%	2.8%	2.8%	0.9%	1.8%	6.4%	27.5%	11.0%	31.2%	11.0%
総合	5	3	3	1	2	7	30	12	34	12
卸売	0	0	0	0	1	2	3	1	2	0
建設	3	3	0	1	0	0	1	1	8	4
小売	1	0	0	0	0	1	8	5	9	2
サービス	0	0	0	0	0	2	4	1	4	0
製造	1	0	3	0	0	1	9	4	8	5
不動産	0	0	0	0	1	1	5	0	3	1

上記質問で、実施のきっかけについては、6.「その他」が7先で一番多く、次いで、1「行政からの薦め」5先、2.「業界団体からの薦め」・3.「取引先からの要求」各3先が上位の回答となった。  
現在の状況については、9.「BCPについてよくわからない」が34先と一番多く、次いで、7.「日常業務が忙しく余裕がない」30先、8.「作成の為の人材がない」・0.「当社には必要ない」各12先の回答となった。

**問 5** 貴社では、事業継続にあたって、常日頃から頼りにしている相談先はありますか。最も当てはまるものを、以下の1～9の中から最大3つまでお答え下さい。なお、特にないという方は0を選択下さい。

	1. 地方自治体	2. 商工会・商 工会議所	3. 業界団体・ 同業他社	4. 取引先	5. 警察署・消 防署	6. 金融機関	7. 税理士・公 認会計士	8. 弁護士	9. 診断士等コ ンサルタン ト	0. 特にない
合計（構成比）	2.2%	12.8%	8.3%	5.6%	0.0%	22.2%	31.1%	2.2%	4.4%	11.1%
総合	4	23	15	10	0	40	56	4	8	20
卸売	0	1	0	1	0	5	6	0	3	1
建設	0	1	4	1	0	4	12	1	1	5
小売	2	12	2	1	0	10	14	0	1	4
サービス	0	3	2	0	0	6	5	1	2	1
製造	2	6	6	7	0	14	12	0	1	6
不動産	0	0	1	0	0	1	7	2	0	3

上記質問では、7.「税理士・公認会計士」が56先で一番多く、次いで、6.「金融機関」40先、2.「商工会・商工会議所」23先が上位の回答となった。